

キャラクター名
カネキ・エピモルファ

プレイヤー名

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[風、銀+3]		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	???
冒険者Lv	13	経歴	血縁者と死別した事がある		
経験点	1000		大病を患った事がある 本から大きな影響を受けた事がある		

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
		器用度	12	8		28 + 2	5
体	13	敏捷度	10	7		25	4
		筋力	5	6	3	27	4
心	9	生命力	5	4	3	25	4
		知力	8	1	3	21	3
		精神力	11	4		24	4

技能	Lv.	技能	Lv.
グラップラー	13		
スカウト	9		
エンハンサー	5		

戦闘特技			
追加攻撃	220 p	防具習熟/非金属鎧	222 p
投げ攻撃	225 p	防具習熟II/非金属鎧	222 p
カウンター	2120 p	牙折り	3146 p
バトルマスター	3143 p		p
トレジャーハント	2120 p		p
ファストアクション	2123 p		p
影走り	2120 p		p
武器習熟/格闘	221 p		p
両手利き	223 p		p
二刀流	221 p		p
武器習熟II/格闘	221 p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ガゼルフット	
キャッツアイ	
マッスルベアー	
ラビットイヤー	
ケンタウロスレッグ	

名誉アイテム	点数
韋駄天ブーツの専用化	50
スカウト用ツールの専用化	50
ブラックベルトの多機能化	20
真・ブラックベルト	80
真・ブラックベルトの専用化	50
称号：『百足-ムカデ-』	10
名誉点 所持 740 /合計 1000	

技能	基本	基本	基本	基本追加
	レベル	命中力	回避力	ダメージ
ファイター	0			
グラップラー	13	18	17	17
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	リュクスベスト		8	2	3
盾					
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					5
回避技能	グラップラー	合計値	19	8	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
トンファー	1H	5	1	2d+ 19	10	20	15											
グラップラー専用、パンチ強化																		
アクセルブローグ	1H#	5		2d+ 18	10	20	20											
グラップラー専用、キック強化																		
				2d+														

一般装備品	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
魔晶石5点分x15	○□□○□□
スカウト用ツール	○□□○□□
携帯食料x8	○□□○□□
着替えセットx2	○□□○□□
	○□□○□□

所持金	15750	預金・借金	G
-----	-------	-------	---

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	32 m	96 m	2d+ 19	8	66

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 13	2d+ 17	2d+ 17	26

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力

装備品	説明
頭	
耳	
顔	ひらめき眼鏡 見識・探索に+1
首	
背中	
右手	能力増強の腕輪 器用度+2
腰	真・ブラックベルト 防護+2/専用化によりMP+2
足	韋駄天ブーツ 移動力+5
その他	

装備品	説明
左手	

その他メモ	自動失敗
幼少期に大病の所為で高熱を発した際、味覚に後遺症が残った少年	チェック
それ以降、ヒトが蛮族の肉以外を美味しく感じる事が出来なくなってしまった(一応食べればはするが、クソ不味い)	○□□□⑤
ナイトメアであるという事も相俟って、住んでいた土地から迫害されてしまう	○□□□⑩
だが自分と同じナイトメアの里に捨てられて、受け入れられたことで平穩には暮らせていた(暫くは)	○□□□⑮
その里が襲撃を受け、村中のあらゆるヒトが連れ攫われ殺されるまでは	○□□□⑳
ナイトメアは美麗な顔で生まれやすい所為か、それを好色の相手として売買するというのが裏世界にはあり	○□□□㉑
たまたまそれを知ったとある富豪が、偶然近くにあったカネキが住む里を狙っただけの事だった	○□□□㉒
抵抗も虚しく捕まったカネキが買われた男は、拷問を趣味としていた男であった為、	○□□□㉓
カネキは来る日も来る日も拷問を受けた。髪が白髪なのはその所為である(本来は黒髪)	○□□□㉔
やがて幾日か経ったある日、その富豪が罪人として囚われるという事になった際、	○□□□㉕
カネキは自らを連れ逃げようとしたその男を喰った。喰い、殺して逃げ出した	○□□□㉖